

令和3年7月8日

保護者各位

六ヶ所村立千歳平小学校
校長 森山 浩平

夏期の新型コロナウイルス感染予防対策について

向暑の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないまま2年目の夏がやってきました。7月に入り気温が高くなる日が多くなり、感染症予防のためのマスク着用により、体調を崩したり熱中症を引き起こしたりすることが心配されます。

そこで、本校では昨年度に引き続き、下記のような予防対策を実施し、子どもたちの感染防止と熱中症予防に努めて参りたいと思います。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

夏期の学校生活における新型コロナウイルス感染予防対応

◎学校では原則、常にマスクを着用します。ただし、息苦しさを感じた時は一時的にマスクを外してもよいこととします。

活動帯	主な対策
登校前自宅	①体調の確認（普段と違う風邪症状、だるさなどがあるときは登校を控えましょう） ②体温の測定（37.5℃以上又は平熱より1℃高いときは登校を控えましょう） ③マスクの準備をする。 ④複数枚のハンカチ及び汗拭き用タオルを準備する。
バス乗車	①マスクを着用する。 ②座席は離れて座る。会話は控える。
学校着	①児童玄関ホールに設置している自動検温器で測定する。 ②体調がすぐれない場合には、教室に入らず保健室へ。 ③教室に入る前に消毒又は手洗いをする。 ④健康観察カードを担任に提出する。 ⑤37.5℃以上は、速やかに連絡をして帰宅させる。
授業中 （教室）	①窓を10cm程度開ける。 ②前後のドアも開放する。 ③エアコンを適宜使用し、室温調整を行う。 ④グループ活動はできるだけ少人数で行い、机を挟む等距離をとる。 ⑤読む、話す活動は、大声での発声を控える。
授業中 （音楽）	①窓を10cm程度開ける。 ②前後のドアも開放する。 ③歌唱指導やリコーダー演奏等は十分な距離をとり、一方向を見て行う。
授業中 （体育館）	①窓や非常口を開放し、空気が循環できるようにする。 ②原則マスクは着用しない。（活動によってマスクの着用を指示する） ③密集・密着する種目は避け、距離を保って活動できる種目を指導する。 ④用具は定期的に消毒する。 ⑤地区体育館使用時は水筒を準備し、水分補給を行う。 ⑥適切に休憩をとる。

休憩時間	①教室は、窓とドアを大きく開け換気をする。 ②手洗い(30秒)を実施する。 ③教室ドアの消毒をする。 ④適切に水分をとる。
定期的な消毒活動 (職員)	①空き教室の机・いすの消毒 ②共有部分、物品の消毒 (手すり、ドアノブ、スイッチ、PCキーボード・タブレット等)
給食時間	①配食時は、手洗いとマスク着用特に配慮する。 ②全員、前を向いて食べる。(グループでは食べない) ③できるだけ話をしない。 ④給食後は、お盆を洗いふきんで拭く。(衛生的に保管)
清掃時間	①換気をする。 ②全教室の机、いす、ドアの消毒をする。 ③トイレのドアの消毒をする。
中・昼休み	①図書室は開放するが、貸し出しを行い教室で読書する。 ②グラウンドでの運動は可。 ③外でのマラソン運動等は、気温に合わせて運動量を調節する。 ※マラソン等運動するときだけマスクを外す。
集会活動	①プレイルームの窓や出入り口を開放し空気を循環する。 ②全員マスク着用する。 ③全校集会等では、前後左右の間隔を広く取り、同一方向を向く。 ※外で行う場合は、帽子を着用する。
学校生活全般	①せきエチケット、石鹸での手洗いを徹底する。 ②鼻をかんだティッシュは蓋つきのごみ箱に捨て、掃除の際に教師が捨てる。 ③いじめ等の防止のため、コロナ感染について、ふざけた言動をとらない。 ④決まった所に消毒液を常備し、定期的に消毒する。
自宅	①抵抗力を高めるような体調管理(睡眠、食事、衣服調節) ②検温の徹底 ③不要不急の外出自粛

○体育等、地区体育館での活動があるとき、また、熱中症予防対策として児童は水分補給のための水筒を準備してください。

※今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、対応を変更することもあります。